

一般質問

◆佐藤市政について

質問 地域主体の交通サービスやライドシェアなどの導入は高齢者や運転に不安を抱えている方に重要な施策であると考えているが見解を伺う。

答弁 新たな施策も検討しているなかで、タクシー事業者等の協力を得ながら可能な限り反映させたい。

質問 新年度予算の編成過程を公開することで、市民の皆さんの財政への関心と理解を深める事ができ、透明性の高い財政運営が行えるものと考えているが見解を伺う。

答弁 現段階では全ての公開は難しい。公開できるように検討していく。

◆学校教育について

質問 部活動の地域移行が段階的に始まっているが、運営団体や指導者の確保、生徒・保護者の経済的負担に懸念を抱く。このまま計画通り進めていくのか伺う。

答弁 生徒のニーズを第一に考え、地域移行に関する課題等に

ついて要検討し保護者の二重負担等が無いよう行政として支援していく。

◆地域コミュニティについて

質問 人口減少に伴い運営団体の維持が困難となり、地域コミュニティが衰退傾向にあると感じる。この危機的状況について、これまで通りの行政支援や進め方で良いのか。市長と教育長の見解を伺う。

答弁(市長) 地域コミュニティのあり方について、危機感を持ち、取組や支援等も今後進化させていく。

答弁(教育長) 生涯学習等において、地域で頑張っている団体等の繋がりを重要視し、今後状況に合わせ支援等を行っていく。



湯沢市議会
ユーチューブチャンネル
一般質問の動画を
ご覧になれます。

◆令和7年度予算編成方針について

質問 安心して住み続けられるまちづくりの推進で、地熱資源の活用とあるが、恩恵が感じられないという声をいただく。地熱の町、湯沢だと誇りを持てるよう、どのような取組が必要か、市長の考えを伺う。

答弁 電気料を安くしてほしいということがあがるが、現状の制度、法律等々の中、なかなかその実現は難しいと考えるが、全国で2番目の地熱発電量の市である特殊な事情を踏まえ、国にも様々なことができないか働きかけ、交付金、税収面など、メリットをしっかりと市民にお知らせし、見える化にも取り組んでいきたい。

◆市民生活を豊かにする総合経済対策について

質問 物品調達など、地元優先で入札、発注するべきだと考えるが、市長の見解を伺う。

答弁 業者指名基準の一つに、地域の活性化等につながると認める場合は、市内名簿登録業者を優先して選定することとしている。事務用品や備品等も優先

するよう規定している。

◆主権者教育の重要性について

質問 若者の政治参加を推進することが、今後の様々な課題解決につながるものと考えているが、子供たちに対するメッセージをいただきたい。

答弁 「地域や社会をよくするために何かしたいと思えますか」という全国調査に、本市の児童・生徒は好意的な回答をしている。全国平均を10ポイント上回る状況で、地域の方々の様々な活動を通し、小さな市民、将来の市民として自覚づくりや意識の醸成につながっていると考えている。引き続き、単なる座学でなく、体験、活動を通した主権者教育に力を入れていく。



湯沢市議会
ユーチューブチャンネル
一般質問の動画を
ご覧になれます。